

J-Win

2020オリンピックにむけた ICTに求めること

2015. 3. 9
NPO 法人 内永 ゆか子

高齢者、ハンディキャップのある人、外国人に対する アクセシビリティ、ユーザビリティの徹底した追及

コンピューターと人間の知識、活動の連携による ナビゲーション

- a. 人とシステムの融合した支援とサービスの構築
- b. ネットワーク、Wi-Fi,i-Beacon、GPSの徹底した活用による地上、地下、建物、鉄道、駅構内などの情報の提供
- c. 多言語対応だけでなく、社会システムや仕組み、商習慣、文化、歴史的違いや役割事などを状況に即した形で、外国人に伝える。またはそれらの質問に答える。こう云った事で本当のおもてなしが実現

試合のデータ分析に加えて、スタジアムに関するデータ分析と情報提供により全体をエンターテインメント施設とする

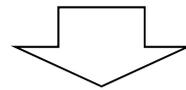
1. スポーツイベントにたいしてビッグデータを活用
 - a. 勝敗要因分析等の情報

2. スタジオ中の観客のスマホの動画を収集し、て360度ビューに編集して観客その他に提供する。。
 - a. 360度ビューで編集可能な全てのシーン
 - b. 全てのショットを360度いかなる方角からも再生
 - c. 個人の好みのショットを自分で編集

3. 動画の共有、編集はその場にいる全スマホの余剰コンピューティングパワーを活用して処理するのでかなりリアルタイム度を維持する

全システムのサービスレベルを維持する為のシミュレーション力を高めてリソースの最適配分を行う

1. 気象予測シミュレータ、交通予測シミュレータ
2. オリンピックゲーム進行による世界からのアクセスシミュレータによる現状把握と将来予測



種々の資源のダイナミックな最適配分

- 交通手段、
- コンピューティング リソース
- ネットワーク キャパシティー
- 警備その他のレソースの配置

IBMのスマート・シティー・ソリューション

さまざまなシミュレーターや分析技術を用いて現状把握と将来予測をし、其れに基づいた意志決定を支援を行い都市の機能性を高めます

- 気象予測シミュレーター、洪水予測シミュレーター、交通予測シミュレーター
- テキストマイニング技術、SNS分析技術
- 膨大なシミュレーション計算量を軽減し素早い意思決定支援を行う技術



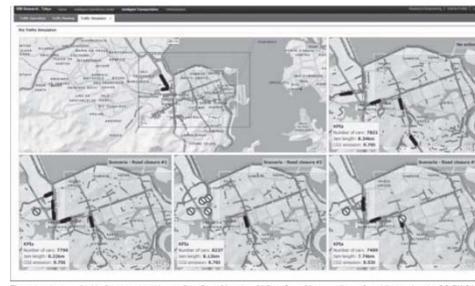
気象



洪水



洪水下の交通シミュレーション結果



道路封鎖シナリオの交通予測シミュレータ

参照: https://www-304.ibm.com/connections/blogs/ProVISION76_80/resource/no78/78_column1.pdf?lang=ja

種々の複雑な状況を分析し対応するためコグニティブ コンピューティング、ビッグデータの活用

- セキュシティー（テロ、犯罪など） 対応力
- システム全体のロードバランス、サービスレベルの維持
- 其の他複雑系への対応

End of Document